



報道発表

2020年6月19日

株式会社 U-MAP への投資について

京都大学イノベーションキャピタル株式会社（以下「京都 iCAP」）（本社：京都市左京区、代表取締役：楠美公）を無限責任組合員とするイノベーション京都 2016 投資事業有限責任組合（以下「KYOTO-iCAP1 号ファンド」）は、京都大学の研究成果を活用するベンチャー企業である株式会社 U-MAP（以下、U-MAP）（本社：名古屋市千種区、代表取締役：西谷健治）に対する投資を実行いたしました。

○今回の投資の概要

U-MAP は、名古屋大学工学研究科の宇治原徹教授が発明した窒化アルミニウムウイスカーの高効率大量合成技術を基に設立されたベンチャー企業です。京都大学工学研究科の藤田静雄教授及び木本恒暢教授とそれぞれ共同研究契約を締結しており、U-MAP 製品を用いたモジュールに求められる放熱部材の設計仕様の確立と実証実験の開始に向けて取り組んでいます。

窒化アルミニウムは電気絶縁性のセラミクスでありながら、金属アルミニウムと同程度の熱伝導度を持つ材料です。セラミクス材料として放熱特性と耐久性に優れており、他のセラミクスや樹脂、ゴム、接着剤、オイルなどと混合すると、少量で高い放熱特性を有する絶縁性の高機能複合材料を作ることができます。

これまでの研究により、U-MAP は窒化アルミニウムの安定した単結晶化技術と表面加工技術を確立し、従来の課題であった加水分解によるアンモニアガスの発生を抑制し環境負荷の少ない窒化アルミニウムを供給できる製造技術を保有しています。

京都 iCAP では、集積回路や LED、自動車向けなどの材料に対して高い熱対策ニーズが存在していることから U-MAP の将来性を評価し、総額約 3 億円の第三者割当増資のうち 5,000 万円を引き受けることとしました。なお今回の増資には、合同会社リアルテックジャパン、株式会社 OKB キャピタル、株式会社新生銀行、東海東京インベストメント株式会社も参画しています。

株式会社 U-MAP 概要

設立	2016年12月
事業内容	窒化アルミニウムウイスカー材料及び関連製品の開発・製造・販売
本社所在地	名古屋市千種区
代表取締役	西谷健治



○京都大学イノベーションキャピタル株式会社（京都 iCAP）について

京都 iCAP は、京都大学 100%出資子会社として、京都大学を中心とした国立大学から生まれた研究成果を活用する企業を対象に投資やその他の事業支援を行っております。2016 年 1 月には京都大学と民間企業からの出資を受け、同社を無限責任組合員とする 160 億円の KYOTO-iCAP 1 号ファンドを組成しました。同ファンドの満期は最長 20 年間に設定しており、基礎研究に強みを持つ京都大学の研究成果の実用化を長期にわたって支援することが可能となっています。また、起業に興味を持つ方々を対象とした会員組織である「ECC-iCAP」の運営を大学から受託しており、スタートアップ企業の経営者候補の発掘・育成にも力を入れています。

【お問い合わせ先】

京都大学イノベーションキャピタル株式会社
〒606-8317 京都市左京区吉田本町 36 番地 1
事業企画部長（広報担当） 河野修己
TEL：075-753-7588 FAX：075-753-7592
E-mail：info@kyoto-unicap.co.jp